

元気UP! 関西

— 関西の元気を発信 —

発行: 関西元気宣言発信運動本部

2009年5月号

神戸地区自律移動支援プロジェクト(実証実験)結果

～ [実験のテーマ] シームレスな空間移動を目指して ～

「ユニバーサル社会」の実現に向けて、社会参画などに必要となる「いつでも、どこでも、だれでも」が利用できるユビキタス^注な情報提供を目的に実験を行いました。

神戸は、観光地・地下街を含む陸・海・空の交通結節点。

注 それは何であるかを意識させず(見えない)、しかも「いつでも、どこでも、だれでも」が恩恵を受けることができるインタフェース、環境、技術のことである。(フリー百科事典「ウィキペディア」より)

実証実験の概要

障害者や外国人も含め誰もが利用できる経路検索、観光情報の提供の実験を行った。

GPS衛星



地上

携帯電話



webサーバ



UC²

IMES送信機¹



無線マーカ



地下街・屋内で車いす・ベビーカーなど利用者に合わせたルート検索の実験を行った。

1 屋内や地下におけるGPS 衛星に代わる擬似衛星の役割をします。

2 ユビキタス・コミュニケーターの略です。

UC



地下街・屋内

実証実験結果概要

実験場所 神戸三宮周辺～神戸空港

実験期間 平成21年2月6日(金)～2月26日(木)(火曜除く)18日間

体験者数

車いす使用者	ベビーカー使用者	視覚障害者	聴覚障害者	外国人	健常者	計
9	9	30	2	15	415	480

携帯電話の画面



UCの画面



重点検証項目と結果(アンケート)

地下街から地上へのシームレスな経路案内の有効性の検証

結果: 屋外 屋内への移動時の情報提供のタイミングや地図の切り替わりに不満。

携帯電話を用いた民間の商用ナビゲーションサービスに自律移動支援サービスを融合させた事業モデルの検証

結果: 検索条件の不足や車いす利用者は遠回りさせられたとの意見があった。

体験者の声



三宮地下街にて

【車いす使用者】
操作がもっとしやすくなって、利用料金も安く普及が進めば、外出の機会が増えると期待しています。



三宮地下街にて

【ベビーカー利用者】
知らない場所では便利だと思いました。あとは、5段程度の階段でも移動が大変なので、案内ルートの考え方を直して欲しい。

評価・改善点・課題

- UC**
- ・写真による案内はわかりやすい。地図を含め画像による案内は理解しやすく有効
 - ・文章では素早く正確に伝達するのは困難。発話ルールがシステム化が必須。
 - ・注意喚起のタイミングは全体的に遅い。

- 携帯電話**
- ・位置確認に要する時間のみがネック。これが解消されれば実用化も可能では。
 - ・(視覚・聴覚)障害者でも携帯電話の所持率は非常に高い。既に利用している機器でサービスを受けられるのは、利用者にとっても魅力的。

自律移動支援プロジェクト評価委員会・神戸地区実証実験体験会(H21.2.10実施)で委員の方々から出された主なご意見より

国土交通省は、これらの実証実験の結果を踏まえて出された「提言」に基づき、地域で行われるユニバーサルな取り組みを支援していきます。

地すべり

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
かけ崩れ防災週間 6/1→7

主催：国土交通省・都道府県

突然襲う土砂災害

身を守るのは「早めの避難」です



富山県富山市 (平成20年3月24日発生)

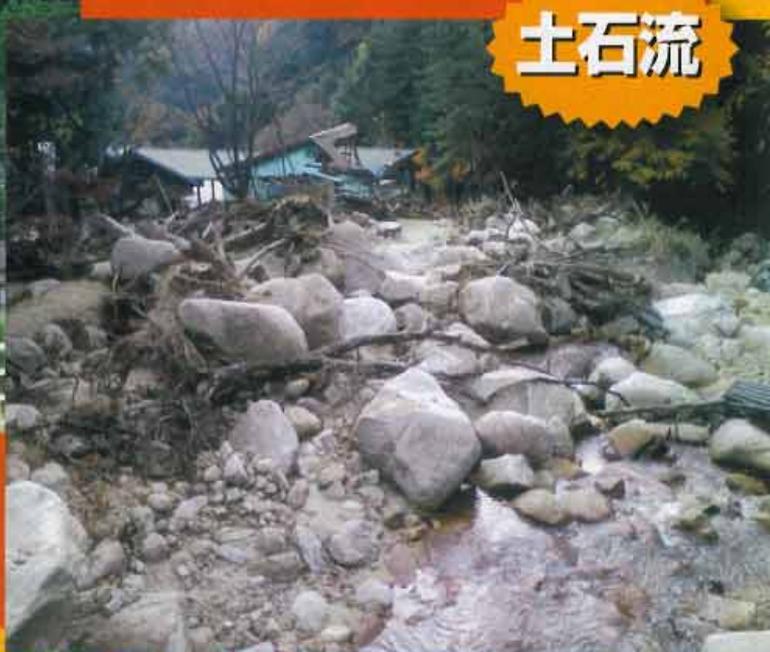
平成20年は全国44都道府県で695件の土砂災害が発生しました。過去5年間で6,453件、年平均1,200件以上の土砂災害が発生しています。

かけ崩れ



大分県玖珠郡九重町 (平成20年6月11日発生)

土石流



三重県四野町 (平成20年9月2日発生)

昭和42年～平成20年までの自然災害による死者、行方不明者の数の内訳



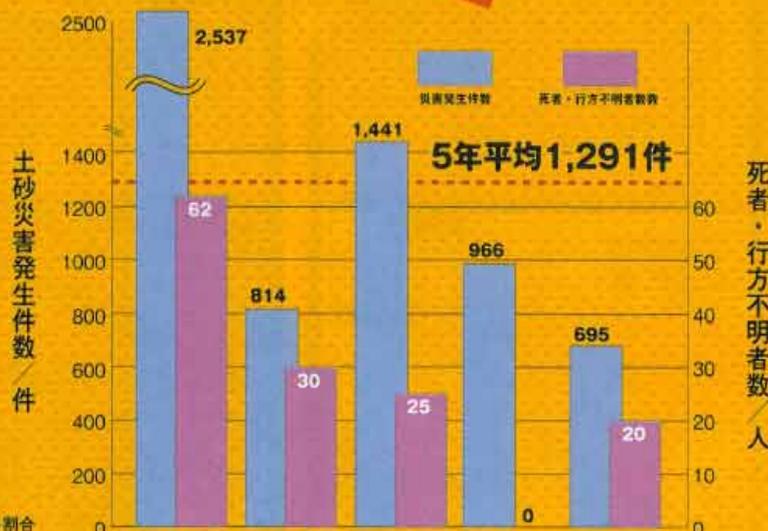
※平成7年兵庫県南部地震による死者・行方不明者は除く
※全自然災害については消防庁調べ、土砂災害については国土交通省砂防部調べによる

災害時要援護者の被災が多い



※平成16～20年に発生した主な土砂災害による犠牲者のうち、災害時要援護者が占める割合

最近の土砂災害発生状況



■ 土砂災害警戒情報に注意しよう

土砂災害警戒情報は大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市町村長が住民への避難勧告等を適切に行えるように支援するとともに、住民自らの避難の判断にも参考となるよう、都道府県砂防部局と気象庁が共同で発表する情報です。土砂災害警戒情報に基づき避難をしましょう。



※イメージ

◀テレビによる告知



■ 危険を感じたら早めの避難

避難の道順を決めておく

避難する道に危険な場所がないか、日頃から調べておきましょう。



危険箇所を調べておこう

危険箇所図は最寄りの土木事務所、市町村役場等で見ることができます。日頃からどこが危険か、避難場所はどこか、確認しておきましょう。



土砂災害から身を守るために

■ 土砂災害に対する認識を深めよう

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等に指定されると、ハザードマップの作成等、警戒避難体制の整備が進められます。このとき住民自らが主体となって、地域で発生した過去の土砂災害の伝承や危険箇所、避難所の位置などを書き入れた手作りのハザードマップを作成すると、土砂災害についての認識を深めるのに役立ちます。



住民でしか分からない情報が反映されたハザードマップ (山口県岩国市大山地区)



お年寄りは早めに避難させよう

犠牲者の半数以上を占めるのは、お年寄りなど災害時要援護者です。移動時間を考えて早めの避難を。

防災無線や広報車による呼びかけに注意する

強い雨や長雨の時などは、市町村による広報車の呼びかけ等に注意しましょう。



土砂災害にはこんな前兆現象があります!

こんな現象を見たら…聞いたら…早めに避難しましょう。

キケンな場所には近づかないようにしましょう。

※ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象の全てではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。



「関西元気宣言」

「関西元気宣言」発信運動は、関西が元気あふれる魅力的な注目すべき地域であるとの認識を広げるため、日本全国さらには世界に向けて、関西の元気を発信するものです。詳しくはHPを <http://www.kansai.gr.jp/genki/>

発行 / 「関西元気宣言」発信運動事務局 (近畿地方整備局企画部企画課) (社)関西経済連合会 地域連携部 ご意見・ご感想 otayori@kkr.mlit.go.jp

平城宮跡

2010年4月24日～11月7日

1300年の時空を超えて、平城京の歴史文化をまるごと体験・学習。

我が国を代表する文化遺産「平城宮跡」を舞台に、古代からの友好的な国際交流にも焦点を当てながら、平城京の歴史・文化や国づくりにかける情熱に感動的に出会い、参加体験できる様々な展示・催事を展開します。

1 平城宮跡資料館



発 掘で出土したさまざまな遺物や、建物の復原模型などが展示されています。1300年祭の開催に合わせ、展示等が一部リニューアルされ、解説ボランティアによる案内もあります。

◎写真提供：奈良文化財研究所

2 第一次大極殿正殿・前庭

大 極殿正殿は、政治・儀式の場となっていた建物です。この大極殿正殿が文化庁により復原整備され、1300年祭の開催に合わせ、一般に公開されます。建物内部が見学でき、当時天皇が座った玉座「高御座の実物大模型」なども展示されます。解説ボランティアによる案内があり、前庭では天平衣装を着て記念写真を撮ることもできます。



3 遺構展示館

発 掘で見つかった遺構をそのまま見ることができ、解説ボランティアによる案内もあります。平城宮跡に関する各種展示も行われており、1300年祭の開催に合わせ、展示等が一部リニューアルされます。



4 平城京なりきり体験館



天 天平衣装を着て平城京VR映像による合成写真を撮ったり、木簡を使った往時の仕事体験や奈良ゆかりのものづくり体験を楽しむことができます。また、インストラクターの解説で疑似発掘を体験できるコーナーもあります。



5 交流広場

国 内外の平城京ゆかりの地域や県内市町村・団体、一般参加などによるステージイベントや展示・物販などが楽しめます。ここを拠点に、伎楽や散楽などの古代芸能に因んだパフォーマンスが宮跡内各所を練り歩きます。飲食・土産店や案内サービスなども充実、お弁当を食べることのできる休憩所もあります。



6 平城京歴史館／遺唐使船復原展示

平 城京歴史館では、往時の都の姿を最先端のVR技術で再現するシアターや、遣唐使の活躍をドラマチックに再現するシアター、東アジアとの交流や平城京の暮らしなどに焦点を当てたテーマ展示が楽しめます。また、平城京歴史館と一体で、遣唐使船を原寸大に復原展示、甲板への乗船体験や天平衣装を着て記念写真を撮ることもできます。

7 エントランス広場



団 体バスや駅シャトルバスなどの発着場所となるメインエントランス。奈良土産・飲食店や案内所が並び、解説ボランティアが案内する「宮跡探訪ツアー」の受付センターがあります。探訪ツアーには、修学旅行や遠足でクラス単位の参加（要予約）もできます。

9 東院庭園広場

復 原された東院庭園の見学ができ、解説ボランティアによる案内もあります。東院庭園は、天皇の宴遊の場で、建物は遺構にもとづいて復原され、庭園は石組など遺構の一部も見せながら整備されています。



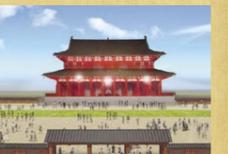
8 朱雀門広場



朱 雀門は平城宮の正門。奈良時代、広場では、外国使節の送迎や、時には大勢の人達が集まって歌垣なども行われていました。1300年祭では、解説ボランティアによる案内があるほか、毎日時間を決めて、朱雀門を守っていた衛士の様子を再現アトラクションとして行います。

特別記念行事

- ◆ 大極殿完成記念式典【4月後半】
- ◆ 平城遷都1300年記念祝典【10月前半】
大極殿前庭を会場に、国内外の賓客や関係者などをお迎えして開催。1300年の歴史をお祝いし、将来に向けたメッセージ「平城京宣言」を発信。



各季フェア開催(春・夏・秋)

春季 花と緑のフェア 4月24日～5月9日

- 宮跡内各所を花と緑で飾り、1300年を祝祭。
- 交流広場での平成の歌垣「花夢絵巻」や、平城京ゆかりの地域・一般参加等によるステージイベント。
- 恒例の平城遷都祭を特別バージョンで開催。



夏季 光と灯りのフェア 8月20日～8月27日

- 宮跡内各所での光と灯りの演出や、奈良の伝統行事をモチーフにした灯りのパフォーマンス。
- 大極殿や朱雀門等のライトアップ。
- 交流広場等での雅楽や古楽器によるコンサート。



秋季 平城京フェア 10月9日～11月7日

- 大極殿前庭でのコンサート「大極殿音絵巻」。
- 交流広場での東アジア・日本の文化交流催事や、平城京ゆかりの地域・一般参加等によるステージイベント。
- 東院庭園での古楽器等によるコンサート。
- 宮跡内各所での古代行事の再現(射礼、騎射、相撲節会、蹴鞠、曲水宴など)。
- 交流広場などでの平城京フェアのフィナーレを飾る祝祭カーニバル。



サービス・会場施設



電動トラム 電動カート

高齢者、障害者の方などが広い会場を快適に移動できるよう、電動トラム・カートを運行します。

平城宮跡会場では、車いすの貸出し、手話通訳、外国語通訳などのサービスもご用意しています。

会場アクセス

- 主要駅からのアクセス(駅シャトルバス)**
近鉄大和西大寺駅南口、JR奈良駅西口から無料シャトルバスを運行します。
- 歩行動線**
近鉄大和西大寺駅南口から平城宮跡会場まで、安全な歩行ルートを確認します。
- 団体バス乗降場**
修学旅行や団体ツアーのバスに対応するバス乗降場を設置します。
- 郊外臨時駐車場からのアクセス(パーク&バスライド)**
各季フェア期間中、会場西・北・南の各方面に郊外駐車場を設置。駐車場からは無料シャトルバスを運行します。
- 奈良公園、西ノ京とのバス・サイクルネットワーク**
バス、自転車による周遊ルートなど、奈良の観光情報を平城宮跡会場の案内所で提供します。

※施設・展開場所等は、計画段階のもので、画像はイメージです。

巡る奈良

2010年1月1日～12月31日

奈良県各地の魅力を満喫できる多彩な展開。

県内各地の歴史、文化、自然等の資源を生かして、四季を通して、訪れる人々が奈良の多彩な魅力を堪能し、県内を楽しく周遊・探訪できる仕組みやルートづくりを進めます。



国宝周遊パスポートで巡る

「周遊で癒される心の交流」

日本で最大規模を誇る、奈良の「国宝周遊パスポート」システムを展開します。奈良の奥深さや精神性などを存分に体感していただける新しい奈良の旅がスタートします。

- ◎ポケットタイプの国宝周遊ガイドブック
- ◎聖徳太子や行基、光明皇后などをテーマにした、ストーリー性のある旅行モデルコース
- ◎季節ごとに提供するイベントカレンダーマップ



【四神】を巡る — 奈良まほろば回廊 —

社寺・国宝を巡る

「悠久の歴史との対話」

フェノロサも感動した奈良の国宝や重文の秘宝・秘仏などが、東大寺や法隆寺をはじめとする50以上の社寺で特別に公開されます。「冬」「春」「秋」に集中して県内各地で、全国初の取り組みとして展開します。

- ◎創建以来初、10数年ぶりの開帳 など
- ◎その他工芸品、模絵、名勝庭園などの公開
- ◎住職などによる社寺での特別講話 など

古道を巡る

「歩っこリング」しよう

飛鳥、藤原、平城京の三都、世界遺産などを巡る魅力的なウォークやマラソンを開催し、心のふるさと奈良をゆっくり味わっていただきます。

- ◎奈良・大阪歴史街道リレーウォーク(5月)
- ◎三都の歴史探訪ウォーク(5月)
- ◎大和路まほろばスリーデーウォーク(10月)
- ◎平城遷都1300年記念「奈良マラソン2010」(12月頃)

花と自然を巡る

「心まで潤う自然浴」

花があふれ緑豊かな地域で、四季の奈良を満喫していただけます。山岳信仰と霊場の神秘的な地「吉野」においては、大台ヶ原や大峰山に代表される山や渓谷などの豊かな自然や温泉で、心身を癒していただけます。

- ◎やまと花ごよみ2010(第27回全国都市緑化ならフェア) 時期:2010年9月18日～11月14日 場所:馬見丘陵公園(河合町) など
- ◎社寺、公園、街道、万葉の花巡り
- ◎各地の温泉巡り など

北 玄武
平城京周辺
悠久のときを重ねて未来に繋ぐ賑わい
世界遺産「古都奈良の文化財」を中心に、連続と続く伝統行事や多彩な歴史・文化的イベント、新しい奈良を演出するイベントなど、魅力ある奈良を堪能できる取り組みを展開します。
オープニング1月1日 奈良公園【奈良市】

東 青龍
大和高原・宇陀周辺
古い町家と心なごませる里山風景のどかな自然や伝統文化に触れ、歴史情緒あふれる街道めぐりツアーや工房での創作体験など、ゆったりと楽しむ機会を提供します。
オープニング1月1日 室生寺【宇陀市】
飛鳥・藤原周辺
歴史的風土が育んだ香り高き万葉のふる里
「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」や卑弥呼などロマンあふれる万葉の地に於いて、春の神武祭に合わせたパレードや国際芸能フェスティバルなどの、悠久の歴史を満喫することができる行事を実施します。

南 朱雀
吉野周辺
五感に浸みる静謐な自然と神秘性
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、豊かな自然、歴史文化あふれる神秘的な地において、源流体験巡りや自然・環境の大切さについて考えるフォーラムなどを展開します。
オープニング1月1日 金峯山寺【吉野市】

西 白虎
斑鳩・信貴山周辺
日本人の心のよりどころ「和の精神」
世界遺産「法隆寺地域の仏教建造物」をはじめ、いにしへの歴史資源が点在する地域において、聖徳太子ゆかりのツアーや日本人の心の源流「和の精神」を見つめ直すセミナーなどを展開します。
オープニング1月1日 朝護孫子寺【信貴山】
葛城周辺
古代王朝の神話や古道にロマンを体感
古代王朝が伝承される葛城地域の歴史をたどるウォークイベントや役行者に関するフォーラムなどを開催し、悠久の神秘とロマンを体感出来る機会を提供します。

歴史・文化を巡る

「奈良が伝えるアジアとの交流」

日本人の心のふるさと奈良にふさわしいテーマで、様々な特別企画展を開催します。1300年の歴史、文化を刻む奈良で、日本の源流の魅力を堪能して下さい。

- ◎遣唐使展【奈良国立博物館】(4月～)
- ◎シルクロード～仏教、日本への道 平山郁夫展【県立万葉文化館】(4月下旬～)
- ◎大唐皇帝陵展【県立橿原考古学研究所 附属博物館】(4月～)
- ◎キトラ古墳壁画特別公開【奈良文化財研究所 飛鳥資料館】(5月予定)
- ◎第9回国際書法交流奈良大展【奈良県文化会館】(10月予定)
- ◎花鳥画を中心に 中国・韓半島と日本の美術展【県立美術館】(10月上旬～)
- ◎正倉院展【奈良国立博物館】(10月下旬～)
- ◎平城遷都1300年 甕の天平の研究センター 大安寺と図書情報館展【県立図書情報館】(11月下旬～) など

賑わい・伝統行事を巡る

「奈良を彩る年中行事の魅力」

奈良には1300年の歴史に培われた地域の様々な特性が、伝統行事として伝承されています。一方、新しいイベントのうねりも奈良の各地で生まれています。多彩な賑わいを見せる奈良を体感してください。

- ◎若草山山焼き【奈良市】(1月)
- ◎砂かけ祭り【廣瀬神社】(2月)
- ◎二月堂お水取り【東大寺】(3月)
- ◎神武天皇祭【橿原神宮】(4月)
- ◎聖徳太子御誕生奉養会【當麻寺】(5月)
- ◎開山忌【唐招提寺】(6月)
- ◎蛙飛び【金峯山寺】(7月)
- ◎なら燈花会、ハサラ祭り【奈良市】(8月)
- ◎飛鳥光の回廊・彼岸花祭り【明日香村】(9月)
- ◎題目立【八柱神社】(10月)
- ◎御所まち霜月祭【御所市】(11月)
- ◎春日若宮おん祭り【奈良市】(12月) など